

114
A5273

海軍兵学寮

十三等出仕

橋爪係幸謹テ書ヲ

參議大隈公閣下ニ呈ス閣下明

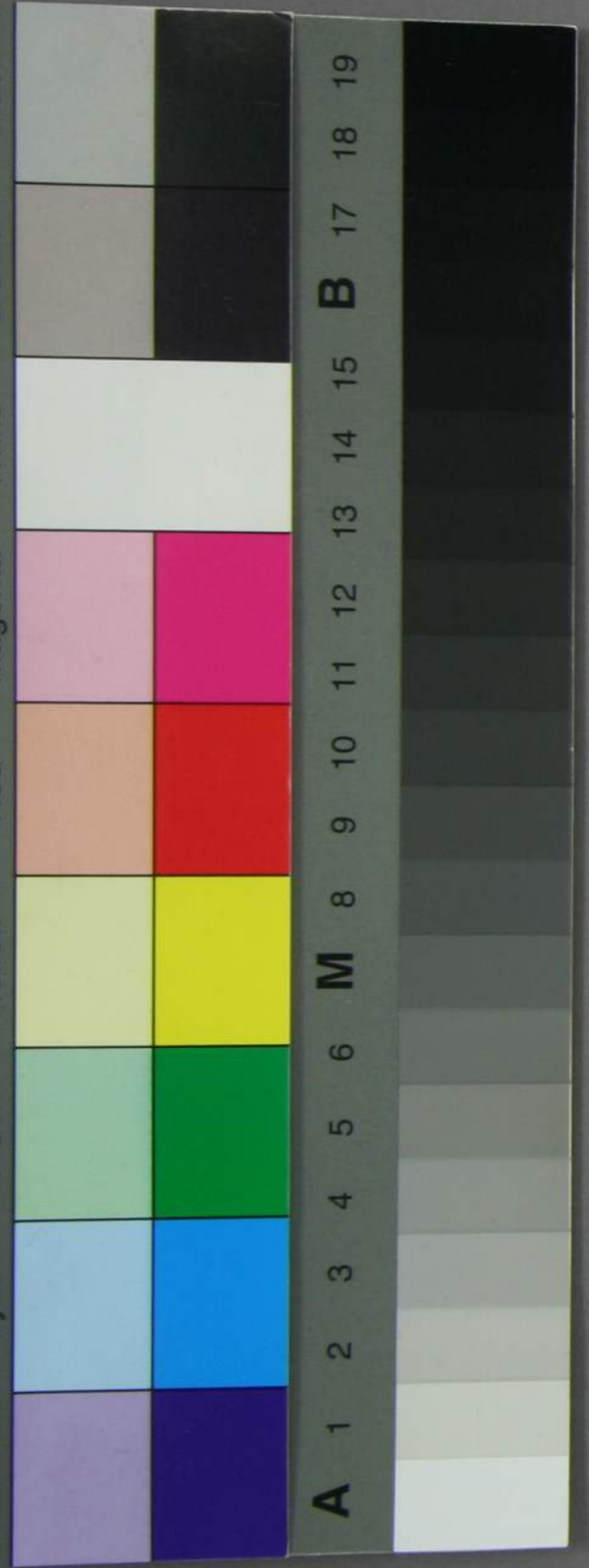
徳幸イニ下僕ノ机下ヲ犯スヲ許

セ語ニ曰ク其位ニ在ザレバ其

政ヲ謀ラズド下僕其職ニ在ズシ

テ其政ヲ云フハ罪十リ罪ヲ知

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



テ罪ヲ犯スハ罪ノ大ナル者也
然リト虽氏今朝廷言路ヲ塞キ
給ハズ貴賤ヲ論ジ給ハズ貧富
ヲ分テ給ハズ是非ヲ取舍シ給
フハ元元ヲシテ泰山ノ安キニ
置恒ノ産アラシシ給ハント也
是レ萬世ノ一時如何ソ録
トシテ身ノ朽レルヲ待ノ秋十

ンヤ況ヤ下僕ノ如キ既ニ不測ノ
罪ニ陥リ再ビ蘇生ノ天恩ヲ蒙
リ青天白日ヲ仰ク者ニ於テ
ヤ故ニ造次顛沛ニモ九牛ノ一
毛モ鴻恩ヲ報シ身ノ罪ヲ輕フ
セント欲スルノ處豈因ラシヤ
海軍ニ拔擢セラレ令亦反ツテ
身ノ責ヲ重フセリ故ニ轉展反

側シテ素祭ノ責ヲ免レント欲
スト虽氏素ヨリ愚業野オノ得
可キ好策モナシ然リト虽氏愚
者ノ言聖人之レヲ採擇シ給フ
ト云ヘリ今閣下大藏總裁ノ責
ヲ任シ給フ夫レ方今ノ大藏ハ
古昔ノ大藏ニアラズ然ル寸ハ
非常ノ寶ヲ得ズンハアル可カ

ラズ下僕昨在申ノ秋楚山ノ下
璞玉アルヲ知レリ此璞唯夕連
城ノミナラズ伏テ希ハク
閣下下僕ニ謁見ヲ容シ給ハ
ク璞ノアル處ヲ告ガシ閣下厲
武ノ聞ヲナシ玉ニ名ツクルニ
石ヲ以テシ下僕ニ名ツクルニ
詐ヲ以テシ尤右ノ足ヲ斬ラル

刑モ恐レザル所唯恐ラクハ
皇国名玉ヲ失セシ丁ヲ下僕璞
ノ在ル所ロヲ世人ト談ス大声
里耳ニ容ラズ閣下明德下僕ヲ
シテ三日三夜血ニ泣カシムル
勿レ多罪ニ
八月